

1. 件名：原子燃料工業株式会社熊取事業所の原子力事業者防災訓練の事前説明について

2. 日時：令和4年12月22日 10:00～11:55

3. 場所：原子力規制庁3階 室内会議卓

4. 出席者

原子力規制庁 緊急事案対策室

蔦澤防災専門職、澤村防災専門官

(以下、テレビ会議システムによる出席)

原子燃料工業株式会社 熊取事業所

総務グループ長 他1名

5. 要旨

原子燃料工業株式会社から、令和5年2月7日に予定されている同社熊取事業所の原子力事業者防災訓練の計画概要について、資料1に基づき以下の説明があった。

- ・ 中期計画上の今年度訓練の位置付け
- ・ 今年度訓練の目的・達成目標
- ・ 主な検証項目
- ・ 実施・評価体制
- ・ 訓練の項目・内容（防災業務計画の記載との整合）及び評価基準
- ・ 訓練シナリオ
- ・ 今年度評価指標のうち主に[PLAN(計画)]、[DO(実行)]に関する内容

原子力規制庁から、以下の事項を伝えた。

- ・ 来年度はシナリオ非開示で訓練を実施できるよう、訓練計画承認者に対する情報の扱いを今後検討すること。
- ・ Webexの書画設備としての活用を検討すること。
- ・ 更なるシナリオの多様性を検討すること。

原子燃料工業株式会社から、本日の面談を踏まえ対応する旨回答があった。

今後、訓練実施に向けて、原子力規制庁と原子燃料工業株式会社の訓練コントローラ間で調整しながら準備を進めることとした。

6. その他

配布資料

資料1：令和4年度総合防災訓練実施計画（案）

（原子燃料工業株式会社 熊取事業所）